

最近、思いも寄らない企業や団体から電話・メール連絡を受けることが多くなってきました。

旅行会社・環境関連会社・大手スーパー・旅行雑誌社・ケーブルテレビ局 等々。依頼内容は “釣りの大会・釣り教室の開催協力依頼” “釣りイベントの開催協力依頼” がほとんどである。更に、テレビ局からの問い合わせも多くなっている。最近の問い合わせで、印象に残っているのは「お堀と堀川のアリゲーターガーは、その後どうなっているのでしょうか？」というもの。

現在の JOFI 東海は、予定行事をこなすのが精いっぱい。新しい行事を引き受ける余力はなく（全くもったいない話であるが）最近の依頼は、ほとんどお断りしている。数年前の仕事の無かった時期と比べると大変な変わりようである。更なる信頼を得るためには、開催行事を着実に成功裏に、こなしてゆくことが必要だと思われます。皆様のご支援ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

5月11日(土) 釣り教室(時間差) W開催:

7時30分～ 初心者釣り教室 (新舞子 MP)
14時00分～ 初心者船釣り教室 (常滑港)



新舞子↑

常滑港↓



絶好の釣り日和の5月11日(土)、JOFI 東海関連の釣り教室が「新舞子マリンパーク・釣り施設」と「さくら丸(常滑港)」で行われた。新舞子の教室は、親子14人が参加、ブラクリ仕掛けで、アイナメ・クジメ・カサゴを狙った。魚の活性が低く、3人の子供がノーフィッシュ。次回、5月25日(土)の教室では、仕掛け・エサ等を工夫し、ノーフィッシュが一人も出ないように努力したい。

一方の常滑港では15人の参加者が、遊漁船・さくら丸“に乗り込み、カサゴに挑戦した。アタリは頻発したが、根ガカリも多発。仕掛けやオモリを無くす参加者が多く、インストラクターは対応に大忙しであった。両教室とも、和やかな雰囲気終了、全員が大満足で帰宅した。

週刊つりニュース中部版 5.17号 “参加者募集広告”

「子どもかんきょうつり教室」掲載 !!

現在、参加者募集中の「子どもかんきょうつり教室<6月16日(日)三重県いなべ市で開催予定>」の参加者募集広告が「週刊つりニュース中部版5月17日号に掲載されました。」週刊釣りニュース“の広告は、たいへん効果的で、毎年、数名の参加者が「この記事を見た」と言って、参加してくれております。この教室のポスター・チラシは、3大手釣具店などに配布されており、最低20名の参加者を見込んでおります。

